

GREEN HOUSE

FMラジオ付き ポータブルCDプレーヤー 取扱説明書

GH-CDPAシリーズ Ver.1.0

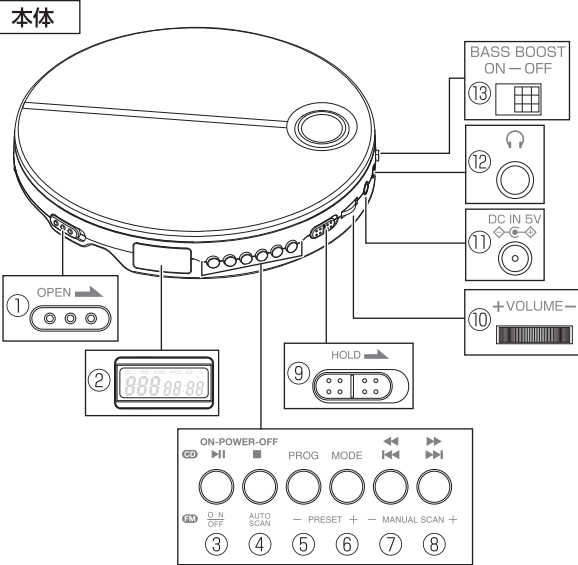
製品構成の確認

製品に不足がないか確認してください。

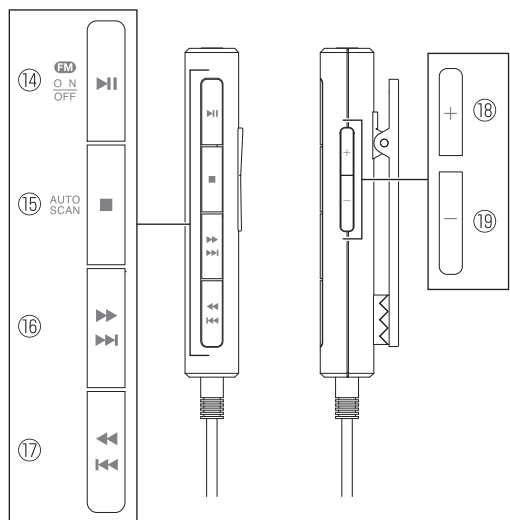
万が一、製品の不足や損傷のある際は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 製品本体 ……1台
- 専用イヤホン ……1本
- 専用リモコン ……1本
- 専用ACアダプタ ……1台
- 取扱説明書(本書) ……1枚
- 保証書 ……1枚

各部名称



リモコン



本体		
①		ディスクトレイカバーを開きます
②		曲番号、時間を表示します
③		ディスクを再生 / 一時停止します 電源をオンにします FMラジオをオン / オフします
④		ディスクの再生を停止します 電源をオフにします 自動選局しラジオ登録します
⑤		プログラム再生モードの設定をします 音量を大きくします 前のラジオ登録へ移動します
⑥		リピートモードを選択します 音量を小さくします 次のラジオ登録へ移動します
⑦		前の曲へ移動します 早戻し再生をします 周波数を 0.1MHz 下げます
⑧		次の曲へ移動します 早送り再生をします 周波数を 0.1MHz 上げます
⑨		ボタン操作を無効 / 有効にします
⑩		音量を変更します
⑪		専用ACアダプターを接続します
⑫		専用リモコンや専用イヤホンを接続します
⑬		低音強調を無効 / 有効にします ※FMラジオでは動作しません

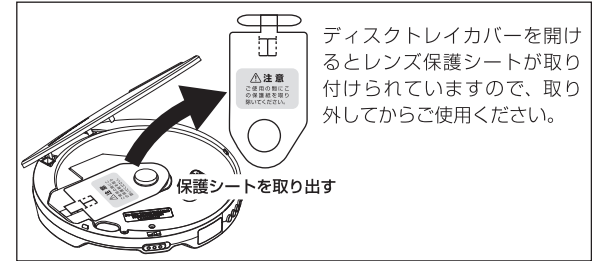
リモコン		
⑭		ディスクを再生 / 一時停止します FMラジオをオン / オフします
⑮		ディスクの再生を停止します 電源をオフにします 自動選局しラジオ登録します
⑯		次の曲へ移動します 早送り再生をします 周波数を 0.1MHz 上げます
⑰		前の曲へ移動します 早戻し再生をします 周波数を 0.1MHz 下げます
⑱		音量を大きくします
⑲		音量を小さくします

●リモコンから電源をオンにすることはできません。

準備

ディスクトレイカバーを開く

ディスクをセットする際はOPEN を操作し、ディスクトレイカバーを開いてください。



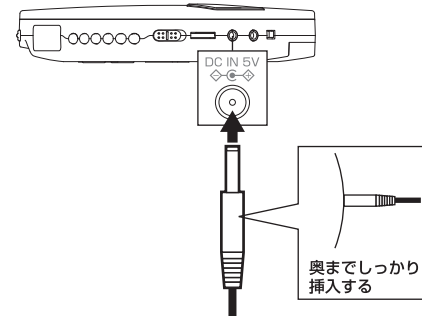
無理に開かない

自動的に開いた角度以上にディスクトレイカバーを開くと、故障したり、ディスクトレイカバーが破損する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
※ディスクトレイカバーは40度以上開きません。

ピックアップレンズによりディスクに記録されたデータを読み取り、フラットケーブルにより、読み取ったデータをやり取りしていますので、ピックアップレンズやフラットケーブルには触れないでください。
ピックアップレンズやフラットケーブルに触れると、故障したり、破損する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

専用ACアダプタを接続する

DC IN 5V に付属の AC アダプタを接続します。



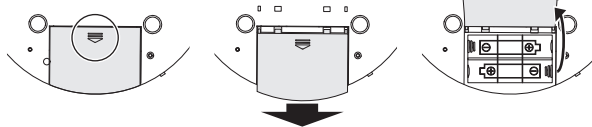
●ACアダプタを接続する場合は、乾電池を取り付けしないでください。

単3形乾電池を取り付ける

本体に単3形乾電池を2本取り付けることで、ACアダプタを接続することなく、持ち運んでCDを再生する事ができます。

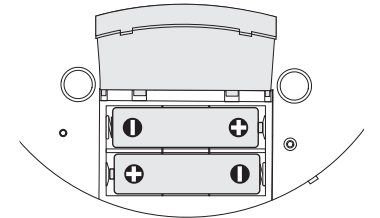
■乾電池の取り付け方

1. 本体裏面の電池カバーを開ける



①三角のマークを軽く押す
②そのまま矢印の方向にずらす
③ずらした状態で上方に向ける

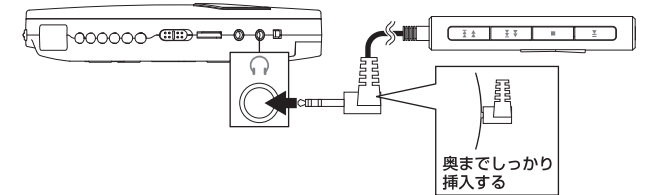
2. 本体の刻印に従って、+ (プラス) と - (マイナス) の向きに注意しながら、図のように単3形乾電池を取り付け、蓋を閉じる。



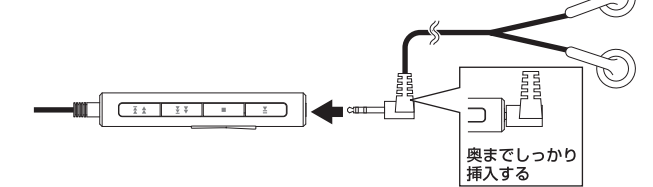
- 必ず指定の電池を使用してください。指定外の電池を使用すると、故障したり、破裂や液漏れの原因となり、火災やケガをする危険があります。
- 未使用の電池と使用済みの電池や、メーカーが異なる電池など、種類の違う電池を組み合わせで使用しないでください。組み合わせで使用すると、故障したり、破裂や液漏れの原因となり、火災やケガをする危険があります。
- ACアダプタを使用する場合や、長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。電池がわずかに消費され続け、使用推奨期限を過ぎたり、使い切った状態となり、破裂や液漏れの原因となって、火災やケガをする危険があります。
- マンガン乾電池や充電式電池には対応していません。

リモコンを準備する

1. 専用リモコンを本体のヘッドホン端子に接続します。



2. 専用イヤホンを専用リモコンのヘッドホン端子に接続します。



- 本体とリモコンの音量を最小にしてから接続してください。
- プラグは奥まで挿入してください。
- 本体の専用リモコン・専用イヤホン接続端子には、専用リモコンプラグ、専用イヤホンプラグ以外挿入しないでください。

電源操作

本体の を押すと電源がオンになりディスプレイに「---」が点滅表示されます。

ディスク停止中に本体の かリモコンの を押すと電源がオフになります。

FM ラジオ受信中に本体の かリモコンの を長押しすると電源がオフになります。

- を押してもディスプレイに何も表示されない場合、電池残量がありませんので、乾電池を取り外し、2本の新しい単3形乾電池を取り付け直すか、専用ACアダプタを接続してください。
- 電池残量が残りが少なくなると画面右上に電池マークが点滅し、しばらくすると電源が切れますので、使用を続ける場合は乾電池を取り外し、新しい単3形乾電池2本に交換するか、専用ACアダプタを接続してください。
- リモコンから電源をオンにすることはできません。
- 再生していない状態で30秒間操作がなかった場合、自動的に電源が切れます。

ディスプレイ表示

■ 停止時



■ 音楽再生時



■ FM ラジオ受信時



■ 表示されるメッセージについて

画面	説明	解決方法
	ディスクトレイカバーが開いています	ディスクトレイカバーを閉じてください
	ディスクがありません	音楽ディスクを入れてください
	読み取りできないディスクです	別の音楽ディスクを入れてください
	未対応フォーマットのデータが記録されたディスクです。	音楽ディスクを入れてください 別の音楽ディスクを入れてください
	電池残量がありません	新しい電池に交換してください。
	HOLD がオンになっています	ホールドスイッチをオフにしてください
	プログラム登録数が最大です	プログラム再生を開始するか、プログラム登録を削除してください
	FMラジオ起動中	-
	CD起動中	-
	ステレオで受信中 (約10秒間隔で表示)	-
	ラジオ登録の呼び出し	-

操作方法

- ディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- 再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに入れないでください。
- ディスクトレイカバーを上から強く押さないでください。
- 本製品は約40秒間の音とび防止機能(ESP)がありますが、音楽データの蓄積が十分でない場合、正しく機能しません。
- 音とび防止機能(ESP)をオフにすることはできません。
- 再生中の本体を移動させたり、激しい振動を与えると、ディスクに傷がつくおそれがあります。
- 本製品は、音楽CD(CD-DA)専用のため、絶対にパソコン用データディスクやゲーム用データディスクなどは使用しないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクトレイカバーを開けます
本体の **OPEN** ➡ を操作してディスクトレイカバーを開けます。
2. ディスクを入れます
再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。
3. ディスクトレイカバーを閉めます
開いたカバーをカチッと音がするまで下に押して閉めると、ディスクが自動的に再生されます。

再生を停止する

本体の **■** か、リモコンの **■** を押すと、再生が停止します。

一時停止

本体の **⏸** か、リモコンの **⏸** を押すと、再生が停止します。

通常再生に戻るには、もう一度 **⏸** を押してください。

早送り / 早戻しする

本体の **⏮** か、リモコンの **⏮** を押しつづけると、早送りします。

本体の **⏪** か、リモコンの **⏪** を押しつづけると、早戻しします。

前後の曲に移動する

本体の **⏮** か、リモコンの **⏮** を押すと、次の曲を再生します。

本体の **⏪** か、リモコンの **⏪** を押すと、前の曲を再生します。

音量調整する

本体の **PROG / MODE** を長押しするか、リモコンの **+ / -** を押すと音量が調整できます。

- 本体の **+VOLUME-** を使用して音量を変更しても音が小さいときは、本体の **PROG** を長押しするか、リモコンの **+** を押して音量を大きくしてください。
- 本体の **+VOLUME-** を使用して音量を変更した場合、ディスプレイに表示される音量の数値は変化しません。

音楽の低音を強調して再生する

本体の **BASS BOOST ON-OFF** を ON にすると低音が強調されます。

通常の音に戻すには本体の **BASS BOOST ON-OFF** を OFF にします。

ボタン操作をロックする

HOLD ➡ スイッチを右にスライドすると、ボタン操作が無効になります。

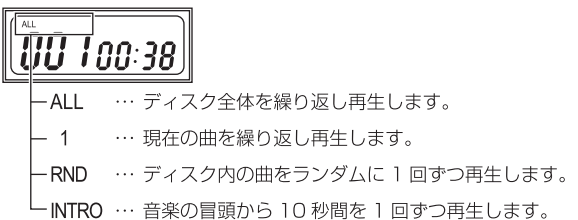
HOLD ➡ スイッチを左にスライドすると、ボタン操作が有効になります。

- ボタン操作は、電源が入っているときに無効になります。
- ボタン操作をロックしても電源は入ります。

リピート再生する

お好みの楽曲をリピートして再生できます。

本体の **MODE** を押すごとに下のリピートモードが選択できます。



- **INTRO** 機能は、再生中の曲から最後の曲までに適用されます。

プログラム再生する

再生する曲順を指定して再生できます。

1. 音楽を再生中の場合、**■** を 1 回押してディスクを停止します。



2. **PROG** を 1 回押します。ディスプレイ上部に「PROG」、中央部に曲番号「001」とプログラム番号「P-01」が表示されます。



3. **⏮** か **⏭** を押し、1 番目に再生したい曲番号を選択します。
4. **PROG** を 1 回押します。ディスプレイ中央部のプログラム番号が「P-01」から「P-02」に変更されます。



5. 同様に 3、4 の手順を繰り返し、再生したい順番に曲番号を登録します。
6. **▶** を押すと登録した順番で曲が再生されます。

- 電源をオフにした場合やディスクを取り出した場合、**■** を押した場合は、登録した曲順はすべて削除されます。
- 同じ曲は連続して登録できません。
- 最大登録数は、32曲となり、32曲以上登録すると画面に「FULL」と表示されます。
- 登録した曲を 1 曲だけ削除することはできません。

FMラジオを聴く

1. 電源が入っている状態で **FM** を約2秒間押し続けると FMラジオを聴くことができます。
2. FMラジオを聴いているときに **FM** を押すと CD再生に戻ります。

- FMラジオを受信するときはリモコンやイヤホンを取り付け、ケーブルをなるべくまっすぐに伸ばしてください。
- FMラジオの受信感度は、ご使用場所の状況によって異なります。
- FMラジオからCD再生に戻ったときはディスクの最初から再生されます。
- FMラジオとCDの音量は異なります。
- FMラジオ受信中に電源を切るには本体の **■** かリモコンの **■** を長押しします。

手動で周波数を変更する

本体の **- MANUAL SCAN +** かリモコンの **⏪ / ⏩** を押すと周波数を 0.1 MHz ずつ変更することができます。

本体の **- MANUAL SCAN +** かリモコンの **⏪ / ⏩** を長押しすると周波数を自動送りし、受信できる周波数で停止します。

- 周波数の自動送りを止めるには、本体の **- MANUAL SCAN +** かリモコンの **⏪ / ⏩** を押します。

受信できる周波数を自動選局(登録)する

FMラジオ受信中に本体の **AUTO SCAN** かリモコンの **AUTO SCAN** を押すと、自動選局を行い放送している周波数を登録します。

- 手動で選択した周波数を登録することはできません。
- 自動選局を行うと現在登録されている周波数はすべて削除されます。

ラジオ登録された周波数を呼び出す

本体の **- PRESET +** を押すと自動選局で登録された周波数を呼び出すことができます。

故障かな?と思ったら

電源が入らない

- 専用 AC アダプタをコンセントにしっかり差し込んでください。
- 電池残量がなくなっていないか確認してください。

リモコンがきかない

- 専用リモコンのプラグを本体のヘッドホン端子へ奥まで差し込んでください。
- HOLD** ➡ がオン(右)になっているときは、オフ(左)にしてください。

再生できない

- 本製品で再生できるディスクが確認してください。

- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。
- ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。
- ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
- 寒いところから急に暖かいところを持ってきたときなどに、レンズ部やディスクに露が付くことがありますので、1 ~ 2 時間放置してください。

音が出ない

- イヤホンやリモコンは正しく接続されているか、確認してください。
- 音量が 0 になっていませんか。
- 市販のイヤホンでは正常に音が出ない場合があります。

製品仕様

ディスプレイ	あり (トラック番号 時間表示)
対応ディスクフォーマット	CD-DA *MP3、WMA ファイルには対応しておりません。
対応ディスクタイプ	CD-ROM / CD-R / CD-RW / CD-single *CCCD (コピーコントロール CD) には対応しておりません。 *CD-R/RWはディスクや書き込みソフトの種類によって再生できない可能性があります。

ヘッドホン出力	最大 5mW
ヘッドホンインピーダンス	32Ω
音声周波数特性	20Hz ~ 20KHz
再生方法	1 曲リピート/全曲リピート/ランダム再生/イントロ再生/プログラム再生(最大32曲)
音飛び防止	あり(最大40秒)*音楽データの蓄積が十分でない場合、正しく機能しません。
音質変更	重低音 オン/オフ
FMラジオ受信周波数	76.1MHz ~ 108.0MHz(ワイドFM(FM 補完放送) 対応)
搭載端子	専用リモコン・専用イヤホン接続端子×1 電源入力端子×1

電源(ACアダプタ)	入力: AC100V 50/60Hz 出力: DC5V / 1.0A
電源(乾電池)	単 3 形アルカリ乾電池 2 本 (別売り) *マンガン乾電池、充電式電池(ニッケル水素電池)には対応していません。

再生時間(乾電池)	CD再生: 約 7 時間 (音楽再生時) FMラジオ受信: 約 20 時間 *使用する電池により再生時間が前後します。
-----------	---

動作温度範囲	5℃ ~ 35℃
動作湿度範囲	20% ~ 80%(結露なきこと)
外形寸法	W145 × D145 × H30(mm)
重量	約 200g

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土日祝日を除く弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	https://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用するることによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。